

エコツーリズム講演会

もう一度見直してみませんか、郷土の宝物

観光客に積極的に自然体験をしてもらったり、地元の歴史／生活を紹介することだけで、自然環境を保全したり、地域の誇りを育てることはできるのでしょうか？

環境省「エコツーリズム大賞」を2008年度受賞した飯能市から、活動の中心メンバーである建築家／浅野正敏氏を講師にお迎えして、飯能市の取り組みや行政との連携方法について、お話をうかがいます。

”エコツーリズム”という言葉のもつ意味を理解し、軽井沢の自然環境保全と観光業の発展について、いま一度考えてみませんか。

日時：2010年11月28日(日)

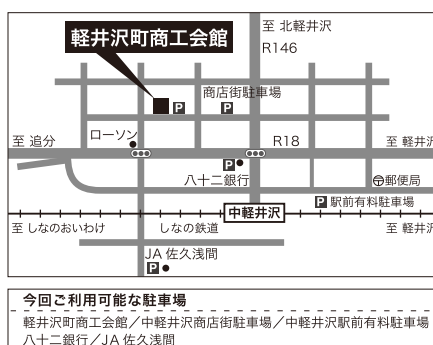
午後1時30分～4時

場所：軽井沢町商工会館

入場料：無料(定員70名)

問合先：軽井沢観光協会

☎0267-41-3850 担当:和田



てんたの会 = NPO法人
天覧山と多峯主山の自然を守る会

2009年
「さいたま県環境賞」受賞
天覧山・多峯主山の環境を明らかにするための調査を実施。里山の復元・保全を図るため、天覧山東側の谷津田で間伐、草刈り、ため池整備などを実施している。

講師
建築家／浅野正敏氏
埼玉県飯能市エコツーリズム推進協議会
委員／NPO法人てんたの会代表理事



谷津田の水辺づくりエコツアー



名栗の古民家を訪ねるエコツアー

飯能市／飯能市エコツーリズム推進協議会(2008年度環境省「エコツーリズム大賞」受賞)

面積の3/4以上を森林が占める飯能市は、積極的にエコツーリズムを実施。池袋から約1時間。古くからの木材集散地で、西川材の生産地として有名。人口約83,000人(軽井沢約19,000人)、平均気温14.6℃(軽井沢8.6℃)、年間降水量1,400mm(軽井沢1,100mm)。

主催：軽井沢観光協会

共催：軽井沢町商工会

協力：軽井沢サクラソウ会議／軽井沢ナショナルトラスト／NPO法人軽井沢森の街づくり隊／NPO法人ピッキオ／NPO法人生物多様性研究所あーすわーむ／軽井沢発地ホテルを愛する会／軽井沢野生動物問題研究会クロス
後援：長野県／軽井沢町／JA佐久浅間／FM軽井沢